

令和2年7月豪雨災害に対する山形県支部の対応について

7月27日から29日にかけて山形県内で降った大雨により、各地で河川の氾濫や土砂災害、家屋の浸水等大きな災害が発生しました。この災害時における日本赤十字社山形県支部の対応は、次のとおりです。

1 山形県支部の体制

大雨の情報を収集し、災害救護実施対策本部等を設置、災害対応にあたりました。

7月28日(火) 9時00分	災害警戒本部 設置
↓	《移行》
7月29日(水) 8時00分	災害救護実施対策本部 設置
↓	《移行》
8月3日(月) 9時20分	第1次救護体制(11日(火) 9時00分解除)

2 救護活動

山形県災害対策本部に連絡調整員を派遣し、関係機関との情報共有に努めました。また、支部による救援物資のニーズ調査及び地区分区からの要請に基づき、救援物資の搬送を行いました。

(1) 連絡調整員(リエゾン)の派遣

期間	7月29日(水)～7月31日(金)	活動内容	情報収集及び関係機関との連携
人数	各日1名(支部職員)	派遣先	山形県災害対策本部(山形県庁)

(2) 救援物資の搬送

搬送先	救援物資・数量				搬送者
大石田町 (大石田中学校避難所)	段ボールベッド	15個	緊急セット	4個	事務局長 以下4名
	タオルケット	20枚			
大蔵村 (大蔵小中学校避難所)	段ボールベッド	15個	毛布	100枚	
	タオルケット	100枚	緊急セット	10個	
村山市 (村山市役所)	緊急セット	102個			支部職員 2名
河北町 (河北町総合福祉センター)	タオルケット	20枚	緊急セット	74個	支部職員 1名
	毛布	168枚			
大江町 (大江町役場)	緊急セット	48個			支部職員 2名
	学用品セット	10個			
山形市 (山形市役所)	タオルケット	30枚	緊急セット	12個	支部職員 1名
	毛布	10枚			



大石田町避難所で段ボールベッドの組み立て



大蔵村の避難所へ物資の運び入れ



大江町役場職員へ物資の引き渡し



山形市役所へ物資の搬入

3 義援金の受付

山形県支部では、被災された方々の生活再建の一助とするため、義援金を受け付けています。

お寄せいただいた義援金は、被害状況に応じて按分され、山形県に設置された義援金配分委員会を通じ、全額を被災された皆様にお届けします。

(1) 義援金名称

令和2年7月山形県豪雨災害義援金

(2) 受付期間

令和2年8月5日(水)～令和2年12月28日(月)

4 赤十字ボランティアの活動

被災地域のニーズに合わせボランティア活動を実施しました。

奉仕団名	期間	活動内容	参加者
河北町赤十字奉仕団	7月29日(水)	・避難者への炊き出し(540食)	奉仕団員 15名
	8月1日(土) ～2日(日)	・ボランティアセンター運営支援	奉仕団員 2名



避難者への炊き出し



災害支援ボランティアの受付